

## 一般質問要旨

## 町の考えを問う

6月定例会の一般質問は、6月8日、9日の両日行われました。9人の議員が登壇し、町と町教育委員会の考えを質しました。質問時間は、各議員に質問と行政側答弁を合わせて1時間割り当て、町側に通告した全項目を行います。質問順に、各議員の主な質問項目と、その答弁要旨を掲載します。



## 名取 武一 議員

議席 8

1. 新型コロナウイルス感染症対策（教育関係）について
2. 新型コロナウイルス感染症対策（教育以外）について
3. 町内男性の生涯未婚率について
4. 国保料について

## 川合 弘人 議員

議席 1

1. 「9月入学」をどう考えるか
2. オンライン授業の必要性をどうみるか。今後、どのように推進していくか
3. 人口減少下で、公共施設の再編問題をどう進めるか
4. 「新しい生活様式」をどう進めるか
5. 富士見パノラマリゾートへの影響と対策は

## 三井 新成 議員

議席 7

1. 町道と県道の管理について
2. 観光産業の在り方について
3. 新型コロナウイルス感染症対策について

6月8日

## 名取 久仁春 議員

議席 3

1. 富士見町農業基本構想と、農業におけるコロナ対策について
2. GIGA スクール構想に対する対応について

## 島 正孝 議員

議席 6

1. 休校中の児童生徒への学習、読書、遊び等の指導について
2. 富士見駅前商店街の活性化に向けての長期マスタープランの作成について
3. 上下水道料金の減免について
4. 富士見町内の残しておきたい有形無形文化財の再調査と活用について
5. 英語教育よりもっと日本語教育に取り組むべきでは

## 牛山 基樹 議員

議席 5

1. 2027年のリニア中央新幹線開通に備える町の全体構想について
2. 都市計画マスタープラン・立地適正化計画における、「都市ゾーン」の考え、活用、未来像について

## 小倉 裕子 議員

議席 4

1. 新型コロナウイルスから見てきた町の課題について
2. 新型コロナウイルスによる学校教育についての現状と課題について

## 織田 昭雄 議員

議席 9

1. 町の河川管理について
2. 町内のソーラ発電所計画の現状について

6月9日

## 五味 平一 議員

議席 2

1. パノラマリゾートの管理・運営について
2. パノラマリゾートの理事会について
3. パノラマリゾートの上下分離方式とは
4. 長野財務事務所による、対象年度(平成27年度)財務状況把握の結果概要から財政に与える影響について
5. 令和2年3月25日付第三セクター等経営健全化方針の書面について

- 質問順は、議会運営委員会の中で、委員によるくじ引きで決めています。
- 一般質問の要旨は、各議員がそれぞれ自分のページを編集しています。

## オンライン授業など ICTの活用は

川合 弘人 議員



〔答弁〕

環境を整え、有効活用が不可欠

**質** オンライン授業をどう推進するか。  
**教育長** 富士見町ではまだ行われていない。中学校では試行的にウェブ会議システムを用いて、休校中の学習管理を試みた。休校中の学習管理と今後の計画は。  
**質** 機器の整備状況と今後の計画は。  
**教育長** 今年度中に、全教室にネットワーク環境を整備し、児童生徒に1人1台の端末を整備する準備を進めている。  
**質** ICTの必要性をどう考えるか。  
**教育長** 社会でのICTの資質、能力を育むためには、学校でも日

## 新型コロナウイルス感染症 「学習の遅れ」対策は

名取 武一 議員



〔答弁〕

夏休み短縮、行事短縮で対応可

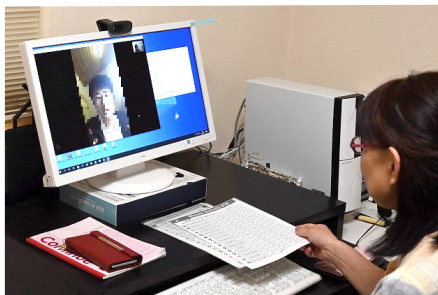
**質** この間小・中学校で取り組んだ経過と課題は  
**教育長** 大切にしていたことは三つ、①児童生徒や家庭との関係を断ち切らない、②Face to Faceで学びを止めない、③心と体のケアをおろそかにしない。  
 休校中少なくとも一週間に一回は面談などで健康状態確認、課題に即した学習指導を進めた。4・5月は分散登校、給食なしの半日登校、給食あり終日課など工夫した。一人当り登校総日数は12〜14日、近隣市町村に比べ多い。5月全体の出席率は94.6%で、欠席者にはその日のうちに家庭訪問など連絡している。  
**質** 「学習の遅れ」対策は。  
**教育長** 慎重に配慮して進めたい。「2倍速・3倍速」は避ける。夏休みは8月1日から18日に短縮、加えて行事短縮によって授業日数は確保できる見通しが立っている。  
**質** 町内男性の生涯未婚率について  
**質** データでは町内男性の平成27年の生涯(50歳)未婚率は26.5%、平成12年の25倍、県平均19倍に比べて異常、この流れでは今年度は3割超が予測されるが。  
**町長** 重要な問題と認識しているが、原因の把握は困難である。  
**質** 原因の一つとして青年層の貧困化、非正規労働者の増大が考えられるが。  
**町長** 家庭を維持できるだけの経済力があれば結婚する若者が少なくないただろうと思われるが、町内の非正規労働者の推移についてのデータはない。  
**質** 国保料について  
**質** 1人当たり国保料は昨年と比べ据え置きとしているが、資産割を下げた分所得割を上げている。資産のない方には大幅な引き上げになるが。  
**町長** 運営協議会の答申を尊重した。

常的にICTを活用できる環境を整え、有効活用が不可欠だ。特別な配慮が必要な児童生徒に寄り添った支援にも欠かせない。  
**質** 「9月入学」をどう考えるか。  
**教育長** 小中学校への導入は必要か。  
**教育長** 今ならば選択肢として大いにあり得る。豊かな学校生活を保障してあげたい。先送りするならば、9月入学に賛同する理由はない。季節感、自然の移り変わりの中で育つことを考えれば、都会よりも子供たちの影響は大きい。

**質** 入込客の現状と見直しは。  
**町長** 昨年度は黒字を維持できた。今期は緊急事態宣言もあり、4、5月は有料の来客はゼロ。売上もゼロ。6月も客足が期待できない状況だ。  
**質** 指定管理施設の状況は。  
**町長** 川崎市、多摩市、戸田市の施設は需要が全くない。夏の自然教室では、全小学校の利用が中止の施設もある。パノラマのゴンドラ利用にも影響が出てくる。  
**質** 雇用は守れるか。  
**町長** 従業員の雇用は何としても守りたい。

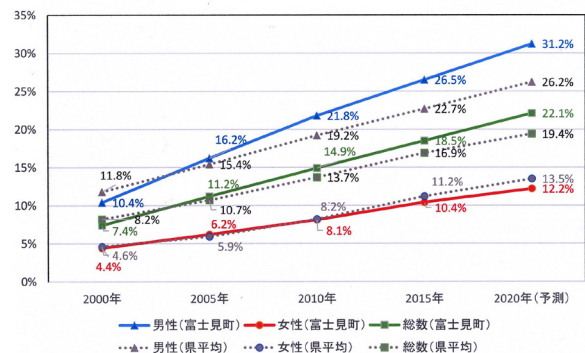
**質** パノラマリゾートのコロナ禍の影響は。  
**町長** 昨年度は黒字を維持できた。今期は緊急事態宣言もあり、4、5月は有料の来客はゼロ。売上もゼロ。6月も客足が期待できない状況だ。  
**質** 指定管理施設の状況は。  
**町長** 川崎市、多摩市、戸田市の施設は需要が全くない。夏の自然教室では、全小学校の利用が中止の施設もある。パノラマのゴンドラ利用にも影響が出てくる。  
**質** 雇用は守れるか。  
**町長** 従業員の雇用は何としても守りたい。

**質** 家庭を維持できるだけの経済力があれば結婚する若者が少なくないただろうと思われるが、町内の非正規労働者の推移についてのデータはない。  
**質** 国保料について  
**質** 1人当たり国保料は昨年と比べ据え置きとしているが、資産割を下げた分所得割を上げている。資産のない方には大幅な引き上げになるが。  
**町長** 運営協議会の答申を尊重した。



子どもたちにも浸透し始めたオンライン学習

性別生涯未婚率の推移と予測



## 新型コロナによる 切り花の価格下落対応は

名取 久仁春 議員



〔答弁〕

県、JAに現行価格補填の上乗せ要望を

**質** 現在の農家の担い手は兼業農家が多く、認定農家以外にも支援する事は出来ないか

**町長** 現在153件である。

**質** 認定農家の件数は

**町長** 2017年の農林業センサスで販売農家が598戸、自給的農家が472戸で、農家の定義としては経営耕地面積が、10a以上又は農産物販売が15万円以上で、販売と自給は経営耕地面積30a又は販売が50万円以上で別れる。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 2017年の農林業センサスで販売農家が598戸、自給的農家が472戸で、農家の定義としては経営耕地面積が、10a以上又は農産物販売が15万円以上で、販売と自給は経営耕地面積30a又は販売が50万円以上で別れる。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 現在153件である。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 現在153件である。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 現在153件である。

### 町農業基本構想について

**質** 農家の定義は

**町長** 2017年の農林業センサスで販売農家が598戸、自給的農家が472戸で、農家の定義としては経営耕地面積が、10a以上又は農産物販売が15万円以上で、販売と自給は経営耕地面積30a又は販売が50万円以上で別れる。

**質** 認定農家の件数は

**町長** 現在153件である。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 2017年の農林業センサスで販売農家が598戸、自給的農家が472戸で、農家の定義としては経営耕地面積が、10a以上又は農産物販売が15万円以上で、販売と自給は経営耕地面積30a又は販売が50万円以上で別れる。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 現在153件である。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 2017年の農林業センサスで販売農家が598戸、自給的農家が472戸で、農家の定義としては経営耕地面積が、10a以上又は農産物販売が15万円以上で、販売と自給は経営耕地面積30a又は販売が50万円以上で別れる。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 現在153件である。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 2017年の農林業センサスで販売農家が598戸、自給的農家が472戸で、農家の定義としては経営耕地面積が、10a以上又は農産物販売が15万円以上で、販売と自給は経営耕地面積30a又は販売が50万円以上で別れる。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 現在153件である。

**質** 認定農家の定義は

**町長** 2017年の農林業センサスで販売農家が598戸、自給的農家が472戸で、農家の定義としては経営耕地面積が、10a以上又は農産物販売が15万円以上で、販売と自給は経営耕地面積30a又は販売が50万円以上で別れる。

## 新型コロナウイルス 感染症対策は十分か

三井 新成 議員



〔答弁〕

新しい生活様式を取り入れる準備をする

**質** 町内公共施設において、新しい生活様式を取り入れる準備をするうえで、課題を残している施設はあるか。

**町長** 感染症対策として、施設改築等はずに使用方法を検討、工夫し飛沫感染しないように準備を進めてきた。マスク、アルコール等の防護資材も準備している。

**質** 各区役所等の整備状態は。専門家の指導は。災害対策を同時に考えているか。

**町長** 町に準じた内容で、各区でそれぞれに準備をしている。行事等は各集落での対応を主体的に考えていただく。避難所としての対応は課題が多いが、まずは感染防

### 新型コロナウイルス感染症対策の準備状況は。

**質** 町内公共施設において、新しい生活様式を取り入れる準備をするうえで、課題を残している施設はあるか。

**町長** 感染症対策として、施設改築等はずに使用方法を検討、工夫し飛沫感染しないように準備を進めてきた。マスク、アルコール等の防護資材も準備している。

**質** 各区役所等の整備状態は。専門家の指導は。災害対策を同時に考えているか。

**町長** 町に準じた内容で、各区でそれぞれに準備をしている。行事等は各集落での対応を主体的に考えていただく。避難所としての対応は課題が多いが、まずは感染防

止に努め、避難所内の特段の配慮が必要と考えている。分散避難についても、安全施設や家用車やテント等を利用する方や、自宅や親戚への避難を考え、二次避難所である小中学校等の体育館以外にも、グラウンド等を含めての避難計画を自主防災と共に考えていきたい。また、連絡手段の確保や必要な資材備蓄も支援していく。

**町長** 経営の改善を図り営農を発展させる認定農業者に限定したい。兼業農家には中山間地の事業で支援していきたい。

**質** 今後の農地確保の方向は

**町長** 大きな課題である。現状では農地を購入しては採算が取れない事もあり、当面は借り上げで対応せざるを得ないが、これは国の農地制度の動向を見ながら対応していきたい。

**質** ICTの活用に対する考えは

**町長** 酪農では自動搾乳や分娩監視装置等、JA主体で動いており、他の分野は今後の検討課題である。



**質** 学校、保育園等の整備状況は。

**教育長** 新しい生活様式に沿って対応している。生活に可能な距離と、マスクの着用、手洗いを指導して、各家庭にも周知している。スクールバスについても、窓を開け、隣同士にならないように運転手による声かけを行っている。

**質** 今後の各種産業支援策は。PCR検査体制の強化を強く県に要望すべきと考えるが。

**町長** 国に連動して追加支援を考えていく。県には早期設置を要望していく。

・町道と県道の管理について

・観光産業の在り方について

### 新型コロナ対応について

**質** 新型コロナウィルスによる切り花の価格下落対応の具体策は

**町長** 農業も持続化給付金の対象となるので、JAに窓口設置の支援の申し入れを行っている。また野菜と比較して価格補填率が低い資金について県・JAに現行価格補填資金の上乗せ支援を要望している。

**質** 本来の価格の定義は

**町長** せり売りを基本的に平均価格で評価する。



## リニア新幹線開通に どう準備するのか

牛山 基樹 議員



〔答弁〕

県、諏訪圏域、定住自立圏の中で検討する

**質** 2027年品川〜名古屋間開通にむけての準備は急務であるか。

**質** 町への影響についての分析は。

**町長** 町分析はまだ出ていない。

**質** 開通に備える構想はあるか。

**町長** 県の示すリニア活用基本構想に沿って検討していくが、県境の立地を活かす片内検討プロジェクトを立ち上げていきたい。町単独での構想は限界があるので、県、諏訪圏域、定住自立圏の中で検討するべきだと考える。

**質** 人の流れが変わることが予想される中、地域内の公共交通をどう充実させるか。

**町長** 道路ネットワーク整備につなげる、高速バス路線開設、など

## 語学教育の充実よりも 美しい日本語を

島 正孝 議員



〔答弁〕

早期英語教育に力を入れている

休校中の読書指導の取り組みについて

**質** 新型コロナウイルスによる不測の事態は、学校教育の現場でも大変ご苦労があったかと思う。でもピンチはチャンス。こんな時だからこそじっくりと読書指導ができるのでは。

**町長** 読書に特化しての取り組みは中々難しい。しかし生活の日課の中、登校時にも可能な限り取り組んでいる。また、新刊の紹介をしている。

もう一度富士見駅前商店街の活性化を

**質** 世界に誇れる富士見駅前商店街の活性化に向けての長期プランの作成を考えるつもりは。

有意義な提案を沢山いただいた。今、環境調査を行っているので、その後に提案も検討していきたい。

上下水道料金の減免について

**質** 新型コロナウイルスの影響で生活に困窮している状況が発生している。上下水道料金の減免措置は。

**町長** 困難な家庭への対応は常に打っている。支払い状況等を慎重に勘案しながら対応していきたい。

後世に残しておきたい町内の文化財の再調査を

**質** 先ず町内の文化財の把握状況は。そして、再調査による掘り起こしを行い、保護活用プランは。

連携と補完を目指す研究が圏域で必要だが、地域内での盛り上がりは薄いと感じる。

**質** リニア開通後は、「あずさ」を含む在来線の整理縮小が予想されるが、どう考えているか。

**町長** JR東日本の高速化の動きも活発であり、路線が直ぐ縮小になるとは思っていない。

**質** 県境の地の利を生かし、中央高速道を使った『富士見町発』⇓『山梨リニア新駅着』までの、直通バス移動を活性化させる価値をどう見るか。

**町長** 価値は感じるが富士見町単独での新しい構想は考えられない。

教育長 国・県・町指定の文化財は、現在86件。大切な財産を後世に残していきたい。



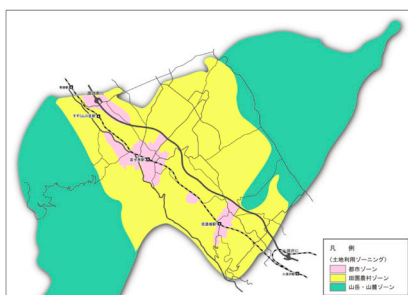
都市計画マスタープラン、立地適正化計画における「都市ゾーン」の考え方は

**質** 駅北側、北通り線沿線の商業環境をどう予測しているか。

**建設課長** 用途地域の中で一定の制約はあるが、商業施設の設置も可能であり状況により商業環境整備も視野に入れている。

**質** 商業環境調査と都市計画、立地適正化計画を一体感を持ったものとして進めるためには。

**副町長** 中長期の土地利用計画と、短期から中期の現実に則した商業調査計画とは繋がりはあるが、意味合いが分けられるので、最初からパッケージでまとめるのは難しい。



土地利用ゾーニング

今、英語教育よりも、もっと日本語教育を

**質** 富士見町内の小学校で1年生から英語教育に取り組んでいる。そのエビデンス(実証的な根拠)は。母国語の十分な素養があつてこそ有効な外国語の遣い手となるのでは。

教育長 異文化理解という立場からも、これからは国語と同時に英語教育に取り組んでいきたい。

## 中小の河川整備をもっと進めるべきでは

織田 昭雄 議員



〔答弁〕

予算が少ないが、整備したい気持ちはある。

**質** 町内に登録された河川は幾つあるのか、また、小さな川の把握は。

**町長** 準用河川が6つ、普通河川が55ヶ所ある。町が管理するのは、準用河川と普通河川の61ヶ所である。他小さな川は農業用水路、一般の雨水排水などの水路がある。農

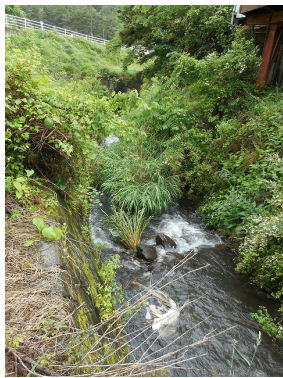
### 町の河川管理について。

**質** 町内の一級河川の管理の主体と安全パトロールはどの様になっているか。

**町長** 町内には釜無川、立場川、宮川など7つあり長野県が管理者である。安全パトロールは諏訪建設事務所内に河川巡視員が在籍して諏訪管内45河川をパトロールする。

**質** 富士見中学校の体育館北側を流れる川の護岸の浸食が進み危険であるが把握出来ているか。

**町長** この場所については認識していなかった。現地を見て対応したい。町全体の河川整備はなかなか



か進んでいない。過去に昭和34年の伊勢湾台風やその後の台風災害で人家に被害が出たときに大きな河川を改修したが、予算の無い中で有利な起債を借りて河川整備をした気持ちはある事を理解頂きたい。

**質** 町の中小河川の管理はどの様になっているか。

**建設課長** 準用河川や普通河川は梅雨に入る前に危険箇所の一斉パトロールや、台風や大雨の後は次の日や大水の出ている最中にパトロールを行い警戒している。災害時は町内4ヶ所に水位計が国県で設置してありインターネットで監視している。

## 新型コロナから見えてきた町の課題について

小倉 裕子 議員



〔答弁〕

情報弱者、困窮者の把握が課題

**質** 緊急小口資金貸付について、申請状況と、そこから見えてくる課題と施策は。

**町長** 8日までに相談のべ28件、うち申請21件。情報弱者、償還金返済の難しさで躊躇する人への情報提供が課題。生活弱者が同時に情報弱者であるという現状に対する対策を講じて行かなければならない。

**質** 雇用調整助成金の申請状況は。非正規雇用の状況把握は。課題に対しての対応は。

**町長** 把握が難しい状況ではあるが、様々な機関を通じて情報把握に努めたい。

**質** 児童・生徒への学習の機会確保のため、文部科学省からGIGA（ギガ）スクール構想の前倒し整備が推奨されている。大

勢の子ども達のオンライン学習に耐えるネットワーク整備を行うためには、全町の基盤整備を進め、その中にGIGAスクール構想も取り込んだ方がいいと思われるが考えは。

**町長** 全町情報基盤整備による受益者負担及びその後の維持費を考えると町としては厳しい。

**教育長** GIGAスクール構想への取り組みは国・県からも早急な対応が求められており、現在こども課で今年度構内ネットワーク構築に着手し、また一人一台端末整備についても早期実現のための検討を進めている。家庭のネット状況調査もアンケートを実施し把握に努めている。

**質** GIGAスクール構想においては、回線のスピード、安定の問題、機器選定の問題等、専門的な知識を必要とする課題が多くあり、いずれも早期検討が必要。そのため今年度立ち上げる予定である「富士見町情報化検討会」を早急に立ち上げてもらいたい。

**町長** 大きな課題であるので検討会については早期に立ち上げたいと思っている。



## 議会改革と議会だより

主役は町民  
目指すは対話型広報誌



### 1. 方針

#### 読まれないたよりに、意味はない

「町民が知りたいこと」と「議会が伝えたいこと」に差があれば、おのずと「たより」の内容はつまらなくなり興味や関心は薄れてしまいます。「詰め込めば詰め込むほど、実は多くのことは町民に伝わらない」という指摘を、町村議会広報コンクールで富士見町議会は受けていました。議会満足から町民満足へのシフトチェンジ。町民の皆さんに向かったの編集を「初めの1歩」にしました。「議会だより」が町民と議会を繋げるものでなければ意味がありません。

### 2. 目指すもの

#### 議会改革の本丸は議会だよりにあり

議会改革実行委員会では、現在11名の議会だよりモニターさんから誌面づくりから議会運営に至るまで、お声をいただいています。みなさんからいただくその声を、どう町政に活かし、執行側に伝えていくか、その結果をどう町民に伝えていくか、その手段を「議会だより」が担っていると思います。議会の仕事は「議会だより」につながります。つまり「議会改革の本丸は議会だよりにあり」です。議会改革実行委員会は、「もっとよく見えわかりやすく」「町民に開かれた議会」を目指し、町民のみなさんの声を聴き、議会広報編集委員会と連携し、一体感のある議会改革を目指しています。

### 3. 町民の声が聞きたい

#### 今こそ力をあわせるとき

新型コロナウイルス対応により、町内の団体の方々との意見交換会や勉強会を自粛している状態です。議会の大切な仕事の一つは、皆さんの声を聴き行政へつなげることです。お電話でもメールでも結構です。ぜひ皆さんのお声を聴かせください。

## 多様化する経済社会 パノラマはようになる

五味 平一 議員



【答弁】

社員一丸となって地域貢献を目指す

**質** パノラマスキー場開設の目的、その精神、会社理念は。

**町長** スキー場は昭和62年に、西山地の地域振興策として、地元財産区が中心となって地域経済の活性化と発展、地域の生活文化の向上を目的として、強い要望により開設された。目指す会社として、一、利益を出せる会社にして、二、お客さまに満足してもらえる会社にして、三、地域貢献できる会社にして、四、社員が幸せになれる会社にして。

**質** 経営陣・最高責任者は、社員教育について。

**町長** 理事と監事で最高責任者は理事長である。毎月の経営会議、現場の巡回等によって経営の意思決定と協力度体制の推進を図っている。

る一般社団法人であるし、利益第一主義で行っている。

**質** 理事会について。

**町長** 理事会の議事録は閲覧できる。また、傍聴についても聴くことはできる。一般社団法人には、公告、情報の開示が求められている。議会、住民についても経営説明を行っている。

**質** パノラマリゾート全体が「親方日の丸意識」を持っていないか。

**町長** まったく意識は持っていない。

**質** 上下分離方式導入について。

**町長** 導入の基本的考えは、一、パノラマリゾートを潰さずに営業を続けてゆく事。二、当時の50億円以上あった借金を責任をもって

町と開発公社が返すこと。三、町民の方々と町にとって負担の一番少ない方法をとること。施設を町、運営をパノラマとして契約している。メリットは施設の減価償却負担が無くなった。町に施設を売却することによって借金の返済が少なくなった。存続により地域貢献ができた。デメリットは、町に財政負担が掛かってきたこと。

**質** 町長職との兼任は無理があるのでは。

**町長** 適任者がいれば交代を考えている。

